## お客様各位(OEMレンタルサーバ)

株式会社ミライコミュニケーションネットワーク 〒503-0006 岐阜県大垣市加賀野4丁目1-12 TEL:0120-301-279 FAX:0584-82-3250

# レンタルサーバ移行手順書

拝啓毎々格別のお引き立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

平素はミライネットをご利用いただきまして誠にありがとうございます。 この手順書では、OEMレンタルサーバ事業者様が、サーバ移行の際に行う内容についてご案内い たしております。お手数ではございますが以下の書類を御熟読のうえ、各作業をおこなっていた だきますよう、よろしくお願い致します。

尚、ご不明な点がございましたらミライネットサポートまでお問い合わせください。 今後もミライネットをよろしくお願い致します。

敬具

記

移行手順書:移行の際の手順書です。ご熟読ください。

以上

移行手順	3
1.顧客の新規登録	4
2.ドメインの選択・投入	4
2 a.ドメインをミライネットに移管する場合【おすすめ!】	4
2 b.ドメインを他社で管理する場合	4
3.データの投入	5
3-1 レンタルサーバへのログイン	5
3-2 ウェブ領域の確認	5
3-3 FTP-IDの登録(任意・省略可)	5
3-4 ウェブデータの確認	6
※ウェブページが正しく表示されない場合	6
3-5 ウェブ領域へのドメイン設定	7
3-6 ローカル配送を無効にする	8
ローカル配送とは?	8
3-7 POP-ID(メールアドレス)の登録	9
4.確認完了のご連絡をミライネットに	10
[連絡が必要]ドメインをミライネットに移管する場合	10
[連絡は不要] ドメインを他社で管理する場合	10
5.DNSの切り替え	11
ローカル配送を有効にする	12



※ドメインをミライネットに移管(指定事業者をミライネットに変更)する場合、「5:DNSの 切り替え」はミライネットで代行しますので、お客様作業はありません。 DNSの切り替え=ドメイン情報を変更する事です。

# 1.顧客の新規登録

OEM管理画面から顧客を新規登録します。 登録方法については、ご契約時にお渡ししたマニュアルをご確認ください。

# 2.ドメインの選択・投入

すでにご利用もしくは取得済みのドメインの扱いについては、指定事業者を選択していただく必要があります。

### 2a.ドメインをミライネットに移管する場合【おすすめ!】

ドメインをミライネットに移管する場合、「ドメイン移管手続き」が必要です。別途「ドメイン 移管申込書」にご記入の上、ミライネットまでお送りください。

ミライネットに移管していただくと、ドメインの管理、更新手続き、ネームサーバの切り替え作 業などはミライネットが代行して行いますので、手間がかからずおすすめです。

### 2 b.ドメインを他社で管理する場合

ドメインを他社で管理する場合、ミライネットへのドメインに関する申請手続きはありません。 お申込みいただく際に利用するドメイン名をご記入ください。

ドメインを他社で管理いただく場合、ドメインに関する申請手続き、管理・運用まで全てお客様 で行っていただく必要があります。よくわからない方はミライネットに移管する事をおすすめし ます。

ドメインの管理方法を決めていただきましたら、OEM管理画面にドメインを投入してください。 登録方法については、ご契約時にお渡ししたマニュアルをご確認ください。

※移行の手順内で必要になってまいります。

# 3.データの投入

「1.顧客の新規登録」で登録した内容をもとに以下作業を行います。 エンドユーザー様自身に作業を行っていただく場合は、管理画面にログインしていただき同様の 作業をお願いしてください。

## 3-1 レンタルサーバへのログイン

エンドユーザー様の管理画面にログインしてください。 OEM管理画面からログインすることができます。OEM管理画面のログインURLは、ご契約時にお 渡しした登録確認書をご確認ください。

## 3-2 ウェブ領域の確認

管理画面にログイン後、「ウェブ管理」から「ウェブ領域一覧」をクリックしていただき、【領 域名:初期領域】と書かれた欄をご覧ください。

※ウェブ領域を使わない(ホームページは使わない)場合は「3-7 POP-ID(メールアドレス)の 登録」まで進んでください。

簡易 CGI プログラム 管理画面トップ 契約状況閲覧·変更 ドメイン管理 ウェブ管理 データペース管理 メール管理 開発支援

### **3-3 FTP-IDの登録(任意・省略可)**

基本FTP-ID以外に、領域ごとにFTP-IDを設定することができます。(\*\*1)「FTP-ID登録」をクリックしていただき、FTP-IDを登録します。登録完了後、FTPソフトに必要な情報を入力します。(\*\*2)

ウェブ領域一覧	
領域名:初期領域(領域名変	変更
識別名	areaDefault
ウェブ領域パス	/public_html/
URL(FTPサーバ名)	URL登録
SSL用URL*1	
FTP-II	FTP-ID 登録

【FTPサーバ名】

登録確認書をご確認ください ※全ての領域に共通です

【FTPユーザ名】

FTP-ID登録時に入力したもの

【FTPパスワード】

FTP-ID登録時に入力したもの

入力が完了したらFTPソフトでサーバに接続してい ただき、必要なファイルを転送してください。

(※1) 「基本FTP-ID」を使用してFTP接続をする場合は設定不要です。

(※2) FTPソフトによって項目名が異なる場合がございます。

## 3-4 ウェブデータの確認

ウェブ領域一覧			
領域名:初期領域(領域名変更)			
識別名	areaDefault		
ウェブ領域パス	/public_html/		
URL (FTPサーバ名)	(101祭经) darvarka.sci Lanna.je (削除)		
SSL用URL×1			
FTP-ID	FTP-ID 登録		

ウェブデータの転送が完了しましたら、 ウェブページが閲覧できるかどうかを チェックします。 先ほどの「ウェブ領域一覧」の「URL」 に記載されているアドレスがテスト用の アドレスです。 このアドレスにアクセスし、転送した ウェブページが正しく表示できるかどう か確認してください。

# ※ウェブページが正しく表示されない場合

### 1) リンクを押すと「ページが見つからない」と表示される。

リンクタグがURLで記述されている可能性があります。一時的に書き換えていただくか、問題無 いエラーとして無視してください。

#### 2) 画像が表示されない

上記同様画像ファイルがURLで指定されている可能性があります。 画像ファイルが転送されていないか、別の場所に転送されている可能性があります。

### 3) プログラムが動作しない

#### OEMレンタルサーバはPHP5のみ対応しています。PHP4は動作しません。

プログラムの動作環境を確認してください。OEMレンタルサーバの環境は、管理画面から確認 することが可能です。「契約変更・閲覧変更」→「サーバ環境表示」ページに記載されています。 データベースの設定は変更されましたか?

事前に「データベース管理」でデータベースのパスワードを設定いただき、旧サーバでご利用されていたデータベースのデータを転送いただく必要があります。この転送は通常PHP MyAdminなどのツールから行います。管理画面内「データベース管理」からアクセスすることが可能です。

### 4) 【重要】ドメインでアクセスすると古いウェブページが表示される

この段階ではまだドメインの変更が行われていません。そのためドメインでアクセスいただく と、旧レンタルサーバでウェブページを運営していた場合は、そちらのウェブページが表示され ます。

「4 確認完了のご連絡をミライネットに」の行程以降で、ドメイン情報を書き換えます。 それまでは管理画面で設定されても情報は反映されません。

## 3-5 ウェブ領域へのドメイン設定

ウェブ領域一覧		
領域名:初期領域 領域名変更		
識別名	areaDefault	
ウェブ領域パス	/public_html/	
URL(FTPサーバ名)	URL登録	
	darworks act 1 mms.jc 削除	
SSL用URL*1		
FTP-ID	FTP-ID 登録	

ウェブページが表示できるか確認できま したら、このウェブ領域を実際に使うド メインでアクセスできるように設定しま す。先ほどの「ウェブ領域一覧」の中から ウェブデータを投入した領域の欄をご覧 いただき、「URL登録」をクリックしてく ださい。

次の画面が開きます。URL(ドメイン)を選択します。

ウェブ領域一覧 - URL 登録				
こちらでは領域に割り当てるUF	RLの登録を行うことができます。 入力後、「確認			
<ul> <li>※印は必須項目です。</li> <li>マルチドメイン、サブドメインとして登録済みなドメインが以下のセレクトボックスに表示され</li> </ul>				
領域名	初期領域			
URL *	http://			
	確認			

ここでは、OEM管理画面で行った顧客の新規登録の際にご入力いただいた「ドメイン名」が選択 できるようになっています。該当のドメインを選択してください。

なお、アクセスするURLを http://www.「ドメイン名」/ にて登録する場合は、管理画面内 「ドメイン管理」から「ホスト登録」を選択していただき、ホスト名の登録を行ってください。

### 【重要】リストにドメインが表示されない場合

独自ドメイン名が表示されない場合は、OEM管理画面からドメイン投入を行ってください。方法 については、ご契約時にお渡ししたマニュアルをご確認ください。

ドメインをお選びいただきましたら、ウェブ領域一覧の「URL(FTPサーバ名)」の欄に、指定したドメインが表示されます。

# 【重要】この段階ではまだドメインの変更が行われていません。 そのため、ドメイン(URL)でアクセスいただいても旧サーバにアクセスされます。 「4 確認完了のご連絡をミライネットに」の行程以降でドメイン情報を書き換えます。 それまでは管理画面で設定されても情報は反映されません。

# 3-6 ローカル配送を無効にする

管理画面トップ 契約状況閲覧	変更ト	・メイン管理 ウェブ管理 メール管理 データベース管理 開発支援 簡易 CGI プログラム
ドメイン管理(上級者) Aレコード	)	「ドメイン管理」をクリックします。 左メニュー「ドメイン管理(上級者)」内の「MXレコード」→ 該当のドメインの「MXレコード編集」をクリックします。
MXレコード MXレコード(外部向専用)	<ul> <li></li> <li></li> </ul>	
	<ul> <li></li> &lt;</ul>	
TTL設定	<b>→</b>	

FQDN	配送先	MXレコード編集 / 削除	
	契約サーバ(ローカル配送有効)	MXレコード編集 MXレコード削除	

以下の画面が開きます。

「契約サーバ(ローカル配送無効)」を選択し「確認」ボタンをクリックします。内容を確認し 「編集」ボタンで保存をします。

FQDN	1000 To 1000 and 1000 general		
配送先 ※	<ul> <li>契約サーバ(ローカル配送有効)</li> <li>外部サーバ (ホスト名:</li> <li>契約サーバ(ローカル配送無効)</li> </ul>	)	)
		確認	

### ローカル配送とは?

メールの配送方法の種類のこと。送信者、受信者のドメイン(宛先メールアドレスの@以降)が 同じサーバ内にある場合にローカル配送が行われます。これにより、同一サーバ内での送信がス ピーディにできるものですが、移行時にはこの機能を無効にしてください。

サーバ移行時にメールのローカル配送が発生すると、メールが届かない場合があります。

サーバ移行後、ローカル配送を有効に戻します。※この後の手順内でご案内しています。

## 3-7 POP-ID(メールアドレス)の登録

管理画面の「メール管理」から「メールアドレス登録」をクリックしてください。



メールアドレス *	2文字以上、20文字以内で入力してください。 POP-IDに利用可能な文字列( a~z 0~9 - )
	<ul> <li>先頭に a~z 以外の文字を用いることはできません。</li> <li>@ FQDNを選択してください \$</li> </ul>
パスワード *	2又子以上、8又子以内で人力してくたさい。 パスワードに利用可能な文字列( A~Z a~z 0~9 ! # + % = : )
	先頭に a~z A~Z 0~9 以外の文字を用いることはできません。
備考	20文字以内で入力してください。
	一確認

メールアドレスの欄に作成するメールアドレス(@マークの前)を入力します。「FQDNを選択してください」から、ドメインを選択します。

#### 【重要】リストにドメインが表示されない場合

独自ドメイン名が表示されない場合は、OEM管理画面からドメイン投入を行ってください。方法 については、ご契約時にお渡ししたマニュアルをご確認ください。

「パスワード」にはこのメールアドレスで利用するパスワードを入力してください。

※メールのパスワードはメール設定時、Webメールのログイン時に使用します。

【重要】パスワードは、定期的に変更されることをおすすめします。

パスワードが流出した場合に不正利用を防ぐことができます。また、設定されるパスワー ドは、第三者に推測されない英数を混在した文字列にて設定されることをおすすめしま す。

これでメールアドレスの作成は完了です。

【**重要】この段階ではまだドメインの変更が行われていません**。そのためメールソフトに設定してもまだ使う事はできません。

メールは全て旧サーバに届きます。(ローカル配送無効の場合のみ)

「4 確認完了のご連絡をミライネットに」の行程以降でドメイン情報を書き換えますので、それまでは管理画面で設定されても情報は反映されません。

## 4.確認完了のご連絡をミライネットに

ここまで、独自ドメインでウェブ領域の設定、メールアドレスの登録を行いました。 ウェブページが正しく表示されたか、メールアドレスが必要な分だけ登録されたかをご確認ください。

### [連絡が必要] ドメインをミライネットに移管する場合

確認後、メールで以下をお知らせください。指定いただいた日時に、ドメインのWHOIS情報を変 更いたします。

- ▼お送りいただく内容
- ・DNSサーバの切替日時(※1) 原則として平日10:00~17:00の間(3日前までにお知らせください)
- ・ドメイン名
- ・収容予定のOEMサーバ名

### [メールの送信先] mrs@mirai.ad.jp

(※1) ご指定いただいたDNSサーバの切替日時に、次の手順にある「ローカル配送を有効にする」作業を行ってください。有効にされない場合、メールが一切届きませんのでご注意ください。

平日の月曜~木曜の間での移行開始をおすすめいたします。

移行開始後、DNSサーバの切替が完了しましてもネットワーク上のキャッシュの影響で、一部の端末が旧サーバにアクセスする場合が あります。完全に新サーバへ切り替わるまでに数日から長い場合は1週間程度かかる場合があります。

#### [連絡は不要] ドメインを他社で管理する場合

ドメインの指定事業者が他社である場合、お客様にてドメインのネームサーバ情報をOEMサーバ 指定のDNSサーバに変更いただく必要があります。こちらはミライネットでは対応ができません ので、ドメインの指定事業者にお尋ねください。 DNSの情報は、ご契約時にお渡しした登録確認書をご確認ください。

※DNSサーバの切替日時に、次の手順にある「ローカル配送を有効にする」作業を行ってください。有効にされない場合、メールが一切届きませんのでご注意ください。

#### 【重要】DNSサーバの切り替えを行いますと旧サーバへのアクセスができなくなります。

今一度、DNSサーバの切り替えを行う前にすべてのデータ移行が完了している事を確認してください。 DNSサーバの切り替えが完了すると、ドメインへのアクセスは全て新サーバへ向けられます。これでドメインも含めたレンタルサーバ乗り換えが完了いたします。

# 5.DNSの切り替え

DNS情報(ドメインのWHOIS情報)を切り替えます。

### ドメインがミライネット管理の方

ご指定いただいた日時に、DNSサーバの切り替え・ドメインのWHOIS情報を変更いたします。

### ▼DNS切り替え前までの状態

DNS情報により、ドメインへのアクセスは全て旧サーバへ向けられた状態です。



### ▼DNS切り替え後の状態

切り替えが行われると、ドメインへのアクセスは全て新サーバへ向けられます。 これでドメインも含めたレンタルサーバ乗り換えが完了した事になります。



### 【重要】DNS切り替え日と、メールの送受信について

- ・DNS情報が、他のDNSサーバに行き渡るまで数日から1週間程度必要となります。
- ・DNSの情報が行き渡るまで、旧サーバにメールが届く場合があります。

旧サーバのメール設定と、新サーバのメール設定の両方をメーラーに登録されることをおすすめします。

- ・旧サーバへはIPアドレスでアクセスする(旧サーバが許可している必要があります)か、重要なメールが 届かない曜日の前日に切り替える事をおすすめします。
- (ビジネス利用の場合、土日はあまりメールが届かないのであれば金曜日など)

## ローカル配送を有効にする

DNSの切り替えと同時に、ローカル配送の設定を有効にします。DNS情報が他のDNSサーバに行き 渡るのを待つ必要はございません。切り替え作業完了時に行ってください。 【重要】ローカル配送が「無効」のままではメールが一切届きません。必ず「有効」にしてください。

**ドメインがミライネット管理の場合:**ご指定いただいたDNSサーバの切替日時に、この作業を行ってください。 **ドメインが他社管理の場合:**DNSサーバの切替作業直後に、この作業を行ってください。

「ドメイン管理」をクリックします。

管理画面トップ 契約状況閲覧·変更	ドメイン管理 ウェブ管理 メール管理 データベース管理 開発支援 簡易 CGI プログラム
ドメイン管理(上級者)	
	左メニュー「ドメイン管理(上級者)」内の「MXレコード」→
MXレコード →	該当のドメインの「MXレコード編集」をクリックします。
MXレコード(外部向専用) →	
CNAMEレコード →	
тхтµ⊐-к	
TTL設定 →	

FQDN	配送先	MXレコード編集 / 削除	
present and a	契約サーバ(ローカル配送有効)	MXレコード編集 MXレコード削除	

以下の画面が開きます。

「契約サーバ(ローカル配送有効)」を選択し「確認」ボタンをクリックします。内容を確認し 「編集」ボタンで保存をします。

FQDN	and a sub-		
配送先 ※	<ul> <li>契約サーバ(ローカル配送有効)</li> <li>外部サーバ (ホスト名:</li> <li>契約サーバ(ローカル配送無効)</li> </ul>		)
		確認	

サーバ移行に関する手順は以上です。